



北野さん助け船でデモラン

○：インパルの星野一義監督(69)の夢実現2日目は意外な展開となった。1966年製の6気筒マシン「RC166」のデモランは車両不調で行えずご機嫌斜めに。だが大先輩の北野元さん(76)の粋な計らいで63年製の4気筒マシン「RC164」で急ぎよ走り、いきなりアクセ

インパル星野監督

ルを全開にした。「いや、素晴らしい！北野さん、ホンダのみなさん、夢をありがとう！」と2日連続の大感激。自分の走行時間を削って車両を渡した北野さんは「(星野さんに)行ってもらわないと(観客の)気が済まないでしょ」と後輩に花を持たせた。

星野VS中嶋

F1バトルドロー

○：元祖「日本一速い男」の星野一義さんと、日本初のF1フル参戦ドライバーの中嶋悟さん(64)の対決は引き分けに終わった。

ともにティレルのF1マシンに乗り込んだが、初日は星野さんの車両にトラブルが発生し、2日目はデモランに切り替えられた。2人でチャンピオンベルトを巻いて笑みを浮かべたが、「来年はカッコ良いところを見せる」と星野さんは息巻いた。